

エコライフDAY 2019 冬

～ストップ！地球温暖化～



1 エコライフDAY（冬）成果 ー令和元年度ー

参加した人数 **10,787** 人

削減した二酸化炭素量 **10.42** トン

※1人当たりの削減量は約966gとなります！

ブナの木：約947本
(スギの木：約744本)
の一年間に吸収する
二酸化炭素量に相当

※1年間に吸収する二酸化炭素量は、ブナの木1本が約11kg（独立行政法人森林総合研究所調べ）、スギの木一本が約14kg（林野庁HP）として換算しています。
※エコライフDAYの回収・集計作業は、富士見市環境施策推進市民会議推進員の協力を得て行っています。

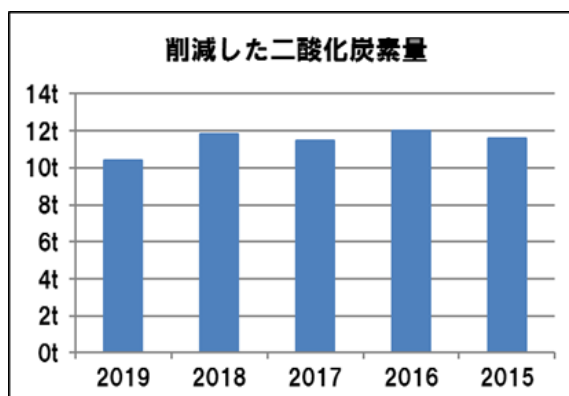
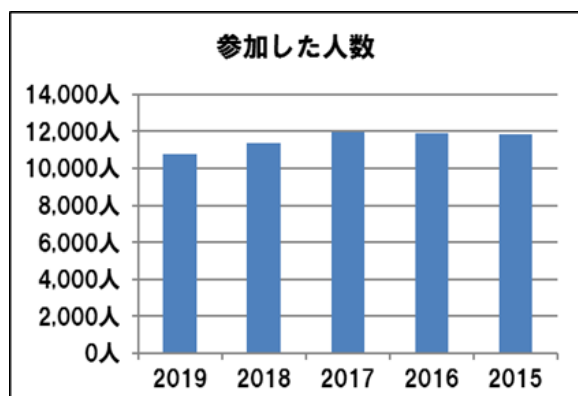
2 集計結果

区 分	参加した人数	削減した二酸化炭素量
小 学 校	7,149人	6,597,272g
中 学 校	2,760人	3,001,587g
特 別 支 援 学 校	50人	46,376g
富士見市環境施策推進市民会議	200人	205,902g
市 役 所	628人	569,351g
合 計	10,787人	10,420,488g

※ご家族や教職員の方々も人数に含まれています。

3 エコライフDAY（冬）の推移

実施年	参加した人数	削減した二酸化炭素量	一人当たり削減量
2019	10,787人	10,420,488g	966g
2018	11,365人	11,812,597g	1,039g
2017	11,988人	11,444,126g	955g
2016	11,908人	11,983,111g	1,006g
2015	11,866人	11,566,394g	975g



4 参加者の感想・工夫点など

小学生

- ・地球を大事にして地球にやさしい毎日にしたいです。来年はもっともったいい環境にしたいです。
- ・続けてお風呂に入るとお風呂が寒くなくて良いことがわかった。
- ・自動車を使わないだけで、一年で約 3500 円も節約できることにびっくりしました。炊飯器の保温機能を使わないために、食べる分だけごはんを炊こうと思いました。
- ・テレビを見ないときは消す、使わない電気は消す、これからも続けていきます。
- ・冬は寒いので自動車を使ってしまいました。でも寒くないときは自動車を使わないようにしたいです。
- ・節約もできて地球温暖化も防げるので、良い事だなと思いました。これからもしっかり続けて当たり前の事にしたいと思いました。

中学生

- ・ 前は丸が少なく、こまめに「水を止める」や「移動は自転車」などと、家族で改善し、その結果前回より丸が増えたので良かったです。
- ・ 誰もいない部屋の電気は消す、こまめに水を止めるなど、簡単にできることもあるので、これからも続けて行きたいです。
- ・ 自分の一つ一つの行動が小さな一歩になることがうれしいです。エコをこれからも取り組んでいこうと思います。
- ・ 普段何気なく行っていることも、二酸化炭素を減らすことができるので、これからも続けていきたいです。できていなかったところは、少しずつやっつけていこうと思います。
- ・ たまに少しの物を買っただけで、ビニール袋をもらっていたので、買い物袋を持っていき、あまりもらわないようにしたいです。
- ・ 冬は暖房を使うことが多いので、自分が厚着をするなどして、なるべく設定温度を低くし使用したいです。また、残さずに食べる、ドライヤーを使う前にタオルでよく拭く、こまめに電気を消すなど、小さなことでも続けていきたいです。

この一日をきっかけに
環境にも家計にも優しいエコライフを続けていきましょう！